

本校の地域連携・地域交流

道志村立道志小学校

道志保育所・道志中学校との交流事業

☆道志小学校音楽集会

1. 目的

- ・楽器を演奏したり、鑑賞したりすることで音楽に親しむ。
- ・互いの発表を鑑賞することによって、個々の感性や表現を高める機会とする。
- ・保小中連携事業の一環として、互いの様子を知り小1プロブレムや中1ギャップの解消に繋げる。



2. 内容



- ・1学期には音楽鑑賞会として、道志中の生徒の太鼓演奏を道志小の児童が聴いたが、今回は道志小の低学年・中学年・高学年の児童の演奏や合唱を道志保育所の年長児や道志中学校の生徒を招待し聴いてもらった。
- ・低、中、高と各学年とも工夫された発表であった。低学年の発表には保育所の年長児も参加した。
- ・小学生と中学生は感想を交換するなど交流も行った。

3. 成果と課題

- ・小学生の発表を保育所の年長児が聴き、中学生から発表の感想をもらうことで、年長児は小学校の様子を知ることができ、小学生は感想を知り中学生の感性に触れることができた。
- ・小学生が主体的に運営したことで、自信をつけるだけでなく、お兄さんお姉さんとしての意識を高められた。
- ・今後も保小中で連携した活動を行い、交流を深め、小1プロブレムや中1ギャップの解消に繋げることが課題である。

